



簿記講座

衣笠

年間55万人が受験、ベーススキルとして在学中に取得を!

簿記は、企業規模の大小や業種、業態を問わずに、日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能です。

今では、多くの企業が社員に対して簿記検定の資格取得を奨励しているほか、本学をはじめ大学や短大の推薦入試の判定で用いられたり、正課授業として単位認定の基準に採用する大学も増加しています。また、厚生労働省が推進している、「YESプログラム」(若年者の就職支援プログラム)において、企業が採用にあたって重視している就職基礎能力の1つである「資格取得」に選定されています。

簿記を理解することによって、公務・民間を問わず、経理事務に必要な会計知識だけでなく、財務諸表を読む力、基礎的な経営管理や分析力が身に付き、志望先企業の経営状況の把握や長所・短所の分析にも役立ちます。また費用や収益率を意識するようになり、ビジネスの基本となるコスト感覚を身につけることができます。さらに、公認会計士や税理士等の国家資格を目指す方やファイナンシャルプランナーなど他の資格・検定と組み合わせるキャリアアップを図っていく上で必須の資格といえます。

講座の概要

過去の問題の出題パターンをなぞった学習に終始するのではなく、出題区分表の範囲全般にわたった学習や新しい会計基準等についても配慮した学習を進めます。2級対策コースはTAC京都校への通学となります。

スケジュール

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
＜春期＞4月中旬～6月上旬				＜秋期＞9月下旬～11月中旬				3級対策コース				
7月入学クラス、9月入学クラス						2級対策コース						

日商簿記のレベル

1級	税理士、公認会計士などの国家試験の登竜門。大学程度の商業簿記、工業簿記、原価計算並びに会計学を修得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を理解し、経営管理や経営分析ができる。
2級	高校程度の商業簿記および工業簿記(初歩的な原価計算を含む)を修得している。財務諸表を読む力がつき、企業の経営状況を把握できる。相手の経営状況もわかるので、株式会社の経営管理に役立つ。
3級	財務担当者に必須の基本知識が身につく。商店、中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類の読み取りができ、取引先企業の経営状況を数字から理解できるようになる。営業、管理部門に必要な知識として評価する企業が増えている。

試験データ

1級 2006年6月	受験者数	12,838人
	合格者数	1,783人
	合格率	13.9%
1級 2006年11月	受験者数	15,265人
	合格者数	535人
	合格率	3.5%
2級 2006年6月	受験者数	45,293人
	合格者数	13,785人
	合格率	30.4%
2級 2006年11月	受験者数	59,210人
	合格者数	18,829人
	合格率	31.8%
3級 2006年6月	受験者数	78,640人
	合格者数	27,529人
	合格率	35.0%
3級 2006年11月	受験者数	93,888人
	合格者数	42,426人
	合格率	45.2%

受講生データ

合格率(3級コース)			合格率(2級コース)		
受験者(人数)	合格者(人数)	合格率(%)	受験者(人数)	合格者(人数)	合格率(%)
48	31	64.6	3	2	66.7

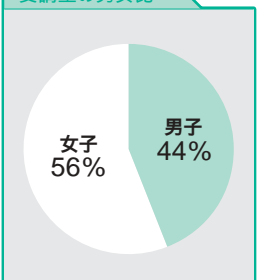
受講生の進路

岩谷産業(株)(株)NTTデータ、大塚製薬(株)(株)オービック、(株)岡村製作所、川崎重工業(株)京セラ(株)(株)京都銀行、近畿日本鉄道(株)、国税専門官、国民生活金融公庫、新日本製鉄(株)(株)損害保険ジャパン、ダイキン工業(株)、TIS(株)、東京都庁、日本銀行、日本マクドナルド(株)、野村證券(株)、松下電工(株)、(株)みずほフィナンシャルグループ、三井住友火災海上保険(株)、(株)三菱東京UFJ銀行

学部別受講生

学部	3級	2級	計	%
法学部	21	1	22	25.6
経済学部	1	0	1	1.2
産業社会学部	16	2	18	20.9
国際関係学部	1	1	2	2.3
政策科学部	16	2	18	20.9
文学部	22	2	24	27.9
大学院	1	0	1	1.2
合計	78	8	86	100.0

受講生の男女比



回生別受講生

回数	人数	%
1回生	12人	14.0%
2回生	26人	30.2%
3回生	19人	22.1%
4回生	25人	29.1%
その他	4人	4.7%

合計 / 86人

担当講師からのメッセージ

「私は経理の仕事に興味がない」で簿記の知識は必要ないと思っ
てはいませんか?もちろん経理担当者にとって簿記の知識は必須ですが、
営業職でも取引先企業の経営状況などを把握する為に簿記の知識は必
須です。簿記は、企業で働く全てのビジネスパーソンにとって必要不可欠
な知識だと言えます。

また、簿記の知識をベースとして更にチャレンジできる資格は多岐にわ
たります。公認会計士や税理士はもちろん、近年ニーズの高い中小企業
診断士やファイナンシャルプランナーなどの資格を目指す際にも、簿記の知
識は大変役立ちます。

講義では、合格する為の知識はもちろん、簿記の魅力をお皆さんにお伝
えしたいと思います。

TAC 松本典子 講師